

紙ふうせん

KAMIFUSEN No.74

成田市立図書館だより

第74号

2012年（平成24年）11月30日発行

編集 成田市立図書館 〒286-0017 千葉県成田市赤坂1-1-3

☎ 0476-27-4646

FAX 0476-27-4641

<http://www.library.narita.chiba.jp>



パパ よんで!

積極的に育児を楽しむ子育てパパを「イクメン」と呼びます。

大好きなパパのぬくもりに包まれて絵本を楽しむひとときは、親子の絆を深める忘れられない時間になることでしよう。



図書館の仕事

「本の貸し出しや返却のほかに、どんな仕事をしているの？」見学や職業体験に来館する小・中学生から、よく聞かれる質問です。夏休みを利用して実習にみえた、図書館司書課程専攻の学生にモデルをお願いして、図書館の仕事の一部を紹介します。



本日のスケジュール

ミーティング

毎朝、全職員で3日の予定を打合せ



分館巡回・移動図書館

定期的に巡回し、市内の分館に返却された本や用意できた予約本を配送します。

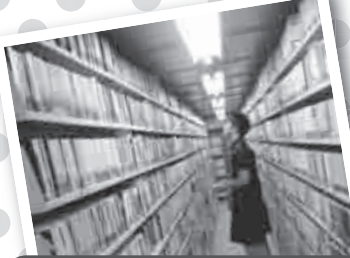


本の相談

予約の受け付けや所蔵調査・調べものをお手伝いします。司書職員は積み重ねた経験を共有できるよう休館日に勉強会をします。



予約の入った本を集めます



書庫出納

すばやく書庫出納できるよう、正確な排架と棚の管理が必要です。

フィルムコート貼ごに挑戦!



修理・装備

傷んだ本は専用テープや接着剤で修理します。

選書

毎週、購入する本の選定会議をします。各分野の担当は事前に下調べをします。選定後は発注作業や他市の図書館への借用依頼をします。



職業体験中の中学生です



梱包・箱詰め

装備や返品、移管など運搬する資料を箱詰めします。

相互協力

蔵書にない本は書館が協力し合



巡回車で運今週分の貸

引き継ぎや報告、今
まします。



開館準備

ブックポストに返却された本の処理や、朝届いた新聞を大急ぎで棚に出す準備をします。



排架

返却された本を書棚に戻します。これがなかなかの力仕事です。開館中や書庫の中でも一日中排架作業をしています。



小学生が見学に来ました



9時30分、開館です！



「がんばってね」の言葉に思わず笑顔



貸出・返却



この本、読んでほしいなあ



展示

館内数カ所で、テーマを決めて本の紹介をしています。看板や、配布用リストも作成します。



、県立図書館を中心に県内図
います。



今週分の借用資料

はれる
出資料

おはなし会

語りや絵本の読み聞かせて「読んでもらう楽しさ」を紹介します。十分な事前練習が必要です。



閉館です



「蛍の光」が流れます」

館内整理日は、打ち合わせや勉強会、統計作業や施設の点検・修繕をしています。資料の受入れや蔵書点検、イベント企画、広報誌作成、録音図書の作成、訪問おはなし会、ホームページ運営やシステム管理、施設管理、予算管理など…紹介できなかった仕事は、またの機会に。



科学あそび講座

「雪は天からの手紙」

～雪の結晶の万華鏡をつくろう～

講師 科学読物研究会
坂口美佳子 氏 2012. 7. 26

今年度の科学あそび講座は、雪博士として知られる中谷宇吉郎博士の没後50年を記念して「雪の結晶」をテーマに行われ、午前・午後の2回の講座に68名の子どもたち

が参加しました。まず、「雪の粒はどんな形をしているか」を考えて絵を描き、つぎに、おりがみを使って、雪の結晶の切り絵を作りました。

講師の坂口先生から「雪の結晶は水の分子の性質により、どの雪の結晶も六角形の形をしています」と説明を聞いた後は、本物の雪の結晶を観察します。ドライアイスなどを用いた装置を使って、雪の結晶づくりが始まりました。雪の結晶ができるまでの間を使い、雪の結晶の万華鏡も作りました。中に入れるビーズの色や形、分量によって、1人1人違ったものが出来上がります。ほかの子が作った万華鏡と、つぎつぎに交換をして楽しみながら、本物の結晶が完成するのを待ちました。

完成した神秘的な雪の結晶を見ていると「雪は天から送られた手紙」という中谷博士の言葉が聞こえてくるようでした。

暑い夏の日に涼しい気分を味わい、思い出深い講座となったのではないのでしょうか。



参 考 に な る 本

『雪は天からの手紙 中谷宇吉郎エッセイ集』 中谷宇吉郎 岩波書店

『冬の花びら 雪博士中谷宇吉郎の一生』 高田宏 偕成社

『雪の結晶ノート』 マーク・カッシーノ あすなろ書房

『雪の写真家ベントレー』 ジャクリン・ブリッグズ・マーティン B L 出版

『きらきら』 谷川俊太郎 アリス館

『雪の一生』 片平孝 あかね書房

『雪と氷の大研究 白く美しいふしぎな世界』 片平孝 PHP 研究所



編 集 後 記

「静かなところで、好きなときに本が読めていいね。」図書館の仕事の一般的なイメージでしょうか。実際には力仕事が多く、土日や祝日の勤務は家族の協力に支えられています。小中学生からの多い質問には「図書館で働いていて嬉しかったことは？」などもあります。「調べもので、ピッタリの本が探せたとき」「お薦めた本が面白かったと言われたとき」「はじめて絵本を見た赤ちゃんが喜んでくれたとき」など。この、日々の嬉しいことが私たちのパワーの源になっています。皆さんのお役にたてるように、もっと勉強しなければ。

成田市立図書館だより No. 74

発行 成 田 市

編集 成田市立図書館

〒286-0017 千葉県成田市赤坂1-1-3

☎0476-27-4646

発行日 2012. 11. 30

登録番号 成教図12-042

